



1日の感染者数、2日連続1000人を超えました！！

夏季休業中もコロナ対策を徹底してください。

コロナの第7波がきています。山梨県も日を追うごとに感染者数が増え、20日にはついに1日の感染者数が1000人を超え、21日にも1000人を超え過去最多の感染者数となりました。**オミクロン株「BA.5」は感染力が強く、BA.2に比べると約1.3倍の勢いで感染が広がる**と言われています。山梨大学医学部附属病院の医師は、「約7割が感染経路不明。そのため、**日常の感染対策をしっかりと行うことが大切。換気を定期的にする**ように。」と話していました。また、「熱中症の症状とコロナの症状の判断が難しい。なんとなく食欲がない、吐き気があるという場合も、コロナを疑って対応してほしい。」ということも話していました。夏季休業中も気を緩めず、一人ひとりしっかり感染症対策をしましょう。

自分の行動を見直し、基本的な感染症対策を徹底しましょう！！

- 1 毎朝、健康チェックをしてformsに検温を入力する。
- 2 屋外でも会話をするときはマスクを着用する。
- 3 部活前後の準備や片づけの時も、マスクを着用する。
- 4 部室を利用する時は、短時間で利用する。
- 5 せっけんで手洗いをする。特に帰宅後、トイレの後、食事の前は丁寧に手洗いをしましょう。
- 6 部屋の換気をする。
- 7 部活で食事をするときは対面で食べない。学習会や課外後に部活に参加する生徒は、パーテーションを使用する。※担任や顧問から指示がある場合は、その指示に従うこと。

風邪症状等、いつもと違うな、なんか体調が悪いかな、という状態が数日間続いている時は医療機関の受診をお願いします。自分には症状がなくても、家族に発熱が見られたり体調に不安があったりする場合には、休業中の課外や学習会、部活動の参加を見合わせてください。



夏季休業中は治療のチャンス！紙をもらった人は受診をしましょう



勉強も部活も健康な体があって初めて、実力が発揮できます。検診の結果、受診が必要な人には「〇〇検診結果のお知らせ」を配付しました。精密検査が必要な人、未検査のものがある人にも同様のお知らせを配付しました。夏季休業を利用して受診をお願いします。受診後は保健室に結果の提出をお願いします。

特に精密検査のお知らせ、未検診のお知らせをもらった人は、必ず受診をして結果を保健室に知らせてください。



熱中症も予防が大事！！

まだまだ気温や湿度が高い日が続きます。熱中症対策も忘れずにしっかりと対策をしましょう。

熱中症予防のポイント



睡眠をしっかり取る



栄養バランスのよい食事をする



こまめに水分補給をする



塩分を忘れずにとる

熱中症 その症状 かもしれません



めまいや顔のほてり



足をつる（こむら返り）



だるさや吐き気

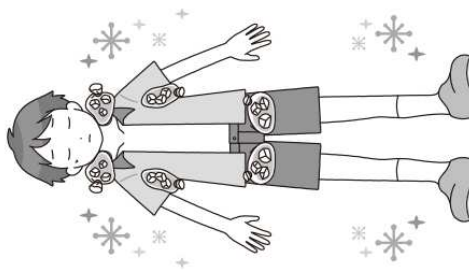


体があつい（高体温）

熱中症の救急処置



風通しのよい涼しい場所で休む



服をゆるめ、体を冷やす



意識がない（反応がない・おかしい）場合は救急車を呼ぶ